

ようこそ  
生活科学部へ

生活科学部長  
御船美智子

生活を見つめ直してみませんか



# 課題からみた生活の変化

- 生活問題解決の時代

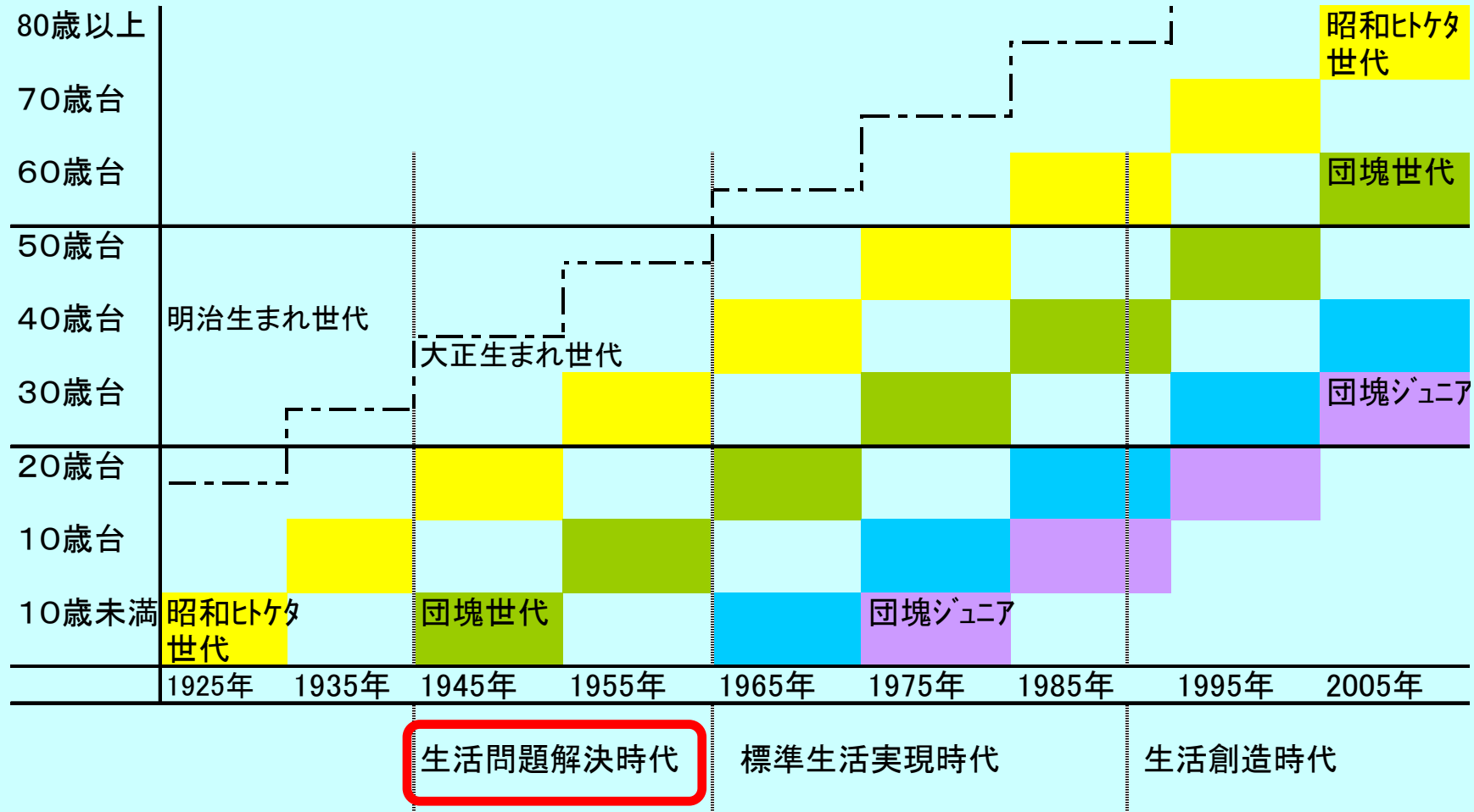
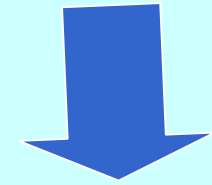


- 標準生活実現の時代

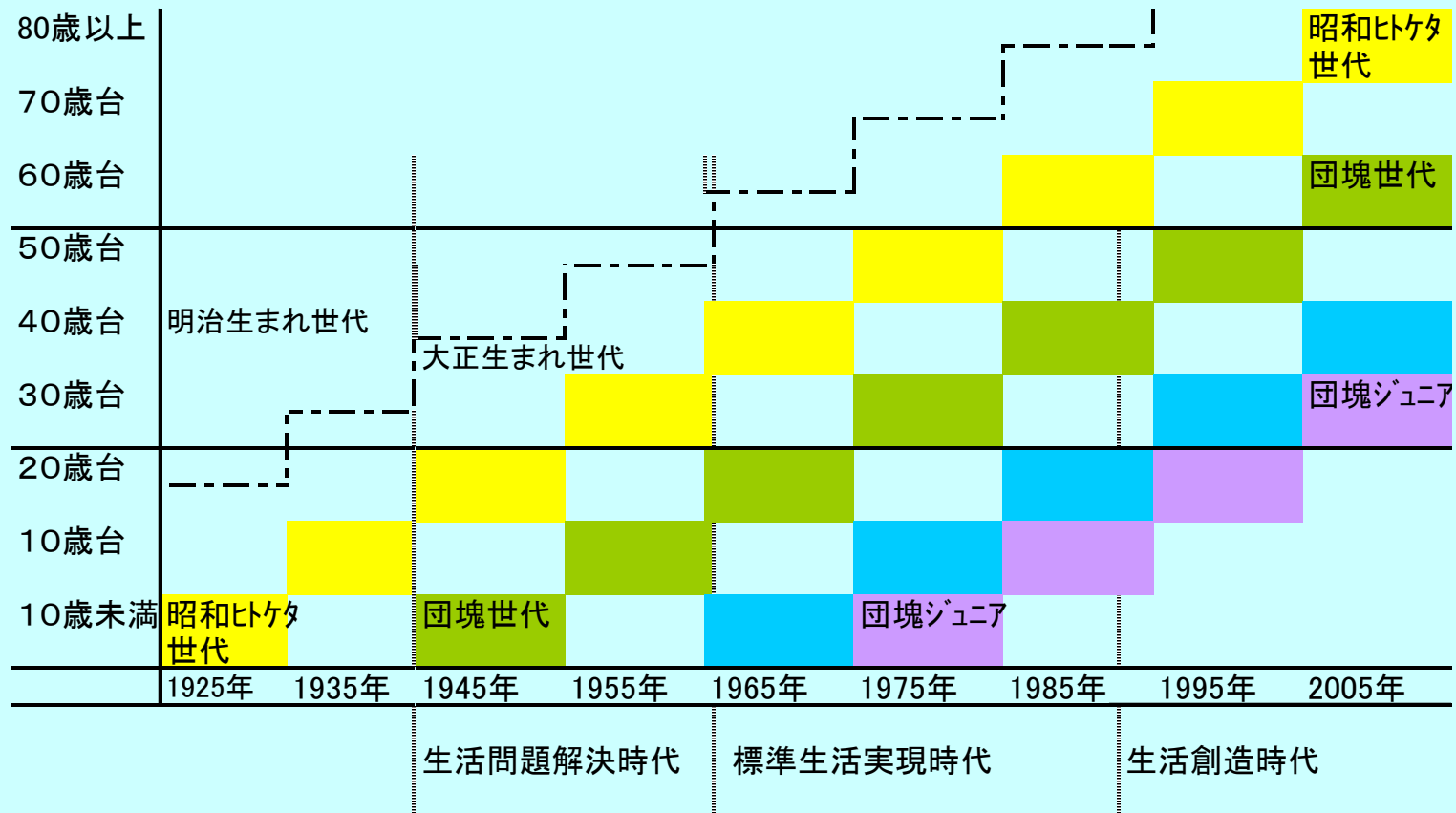


- 生活創造の時代

# 生活者の今



# 世代と生活の変化



# 生活創造時代の生活

- 複雑な多様化 格差拡大
- 方向性の多様化、二極化
- 生活課題の不透明
- 手段・資源の見通しの不透明

無貯蓄世帯

1963年 22% 以後 低下

1972年3%、1973年～86年 5%前後

1987年3%から2005年24%と急増

生活を見つめ

考え

その視点で

社会を担う

# 生活科学部の歴史

明治8年(1875年)11月29日

東京女子師範学校 創立以来 132年

技芸科 そして 家事科

昭和24年 お茶の水女子大学

(1949年) **理家政学部** と 文学部

昭和25年 **家政学部** 理学部 文教育学部

児童学科 被服学科 食物学科

昭和43年(1968年) 家庭経営学科



# 生活科学部へ

平成4(1992)年 生活科学部

生活環境学科

生活工学講座

食物科学講座

人間科学講座

→人類科学講座(平成13)

人間生活学科

発達臨床学講座 →発達臨床心理学講座(平成14)

生活社会科学講座

生活文化学講座

# 生活科学部の今

平成16年(2004年)生活科学部再編

食物栄養学科(管理栄養士養成課程)

人間・環境科学科

人間生活学科

発達臨床心理学講座

生活社会科学講座

生活文化学講座

# 「生活科学」

細分化した科学研究を再編成

生活の実態

生活の質の向上

# 生活の変化

少子高齢化、科学技術の進展、高度情報通信  
グローバル化、自然環境の悪化

人間生活を取り巻く環境  
人間生活そのもの

大きく変化

# 学問的・社会的課題

環境の変化と人間生活の複雑な相互作用

成熟社会での多様、変化する生活の把握と  
生活の充実

共生のための生活創造

# 生活科学部の特徴

- 専門的職業人の育成
- 生活科学による実践知の探求
- 基礎教育と専門教育の有機的統合
- 多様な学習ニーズに対応する学部共通科目や連携カリキュラム

# 学科・講座の構成

## 食物栄養科学科

食と健康

食環境、栄養、食生活

## 人間・環境科学科

安全で適切な環境

衣住環境、生活環境、人間と環境の相互作用

## 発達臨床心理学講座

生涯にわたる心の発達と健康

心の実践の知、生涯にわたる  
メンタルヘルス、人間の生涯発達

## 生活社会科学講座

公平で公正な生活社会

人間共生、ジェンダー、生活のための経済、法、  
政治、社会

## 生活文化学講座

豊かな生活文化

生活の歴史、多様な文明、新たな生活理念

# 学芸知と実践知の融合

- ◇ 管理栄養士
- 建築士
- 家庭科教員
- 幼小教員
- 社会調査士
- インターンシップ
- \* 家庭科教員キャリアコース
- \* 消費生活アドバイザー資格取得支援プログラム

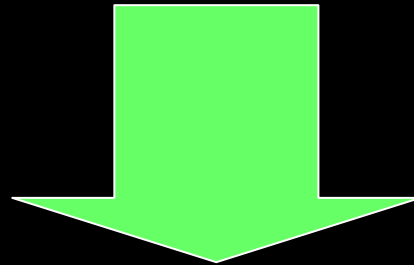


# 生活科学部のミッション

学芸知と実践知

教養知と専門知

自己探求とプレゼンテーションによるコミュニケーション力  
生活についての深い洞察力



人間の育成

# 生活科学のフロンティア

時代の要請に応じた生活科学のフロンティアを  
きり拓く 生活科学部のスタッフ

食育、幼保連携

COEプログラム

誕生から死までの人間発達科学

ジェンダー研究のフロンティア

グローバルCOEプログラム

格差センシティブな人間発達科学の創成

# 生活科学のフロンティア

## 連携システム

生活環境センター、ジェンダー研究センター

子ども発達教育研究センターとの連携

アプリカ特設講座との連携 他

# 活躍する卒業生

生活についての深い洞察力



学界

教育界

産業界・マスコミ

公務員

# 企業、マスコミ

## 生活者・消費者の視点の重視

企業

食品・服飾・住宅・環境、金融、情報関連他

マスコミ

生活者視点の情報発信

# あなたへのメッセージ

生活についての深い洞察力を  
携えて

**女性リーダー** として

社会で活躍しませんか

# オープンキャンパスは、これから 学科・講座に分かれます

食物栄養学科	徽音堂	香西みどり
人間・環境科学科	本館306	松浦秀治

人間生活学科	共通講義棟2号館	
発達臨床心理学講座	201	井原成男
生活社会科学講座	101	永瀬伸子
生活文化学講座	102	吉村佳子

ご清聴ありがとうございました。

また

このキャンパスで

会いましょう